

議員提出議案第 1 号

八幡浜市議会の解散に関する決議について

標記のことについて、八幡浜市議会会議規則第 14 条第 1 項の規定により、別紙のとおり提出する。

令和 3 年 2 月 24 日提出

提出者	八幡浜市議会議員	菊池	彰
同	同	佐々木	加代子
同	同	竹内	秀明
同	同	平家	恭治
同	同	樋田	都
同	同	新宮	康史
同	同	上田	浩志
同	同	宮本	明裕
同	同	大山	政司

八幡浜市議会の解散に関する決議

本年4月には市長選挙が執行されるが、市政の責任の一端を負うべき市議会議員選挙については4カ月遅れの8月となっている。

八幡浜市の財政は、人口減、少子高齢化の進行による市税収入の減少、また合併算定替えといった合併自治体への財政支援措置も終了していることから、歳入の減少傾向は今後も継続する見込みである。

また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により地域経済は冷え切った状態であり、地域住民を守り支えていくには、さらなる対策、財源が必要である。

そして、これまでの様々な市民活動を通じて、多数の市民から議会が自ら決断すべきとの御意見もいただいている。

こうした中、4月の市長選挙と8月猛暑の市議会議員選挙を同日に行えば、住民の負担軽減はもとより、投票率の向上、事務の簡素化、そして何より経費の節減が期待できると考える。

よって、令和3年4月18日執行の八幡浜市長選挙に併せて、八幡浜市議会議員一般選挙が同時に執行できるよう地方公共団体の議会の解散に関する特例法第2条の規定に基づき、令和3年3月19日をもって八幡浜市議会を解散する。

以上、決議する。

令和3年3月19日

愛媛県八幡浜市議会